# 生育診断ほ調査結果と今後の管理

令和7(2025)年6月2日 那須農業振興事務所

- ・必要茎数が確保され次第、間断かん水を開始!
- 管内北部:草丈、茎数は前年より長く(多く)、 葉齢、葉色は前年並み
- ・管内南部:草丈、茎数は前年より長く(多く)、 葉齢は前年より少なく、葉色は濃い

#### 1 現在の生育状況

水稲生育診断ほ調査結果(調査日:5/26、品種:コシヒカリ、施肥:全量基肥)

調査地点	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡) 葉齢		葉色 (葉色板)	生育診断値 (葉色×茎数)
 北部	5/10	29. 9	96	5. 1	3. 0	289
(那須町寺子丙)		125%	114%	+0. 3	-0. 2	107%
 南部	5/2	32. 5	223	5. 7	3. 5	781
(那須塩原市一区町)		115%	106%	-0. 9	+0. 7	93%

※下段は前年比及び前年差、南部は前年と栽植密度が異なるため下段は参考値

・草丈:前年と比べて北部、南部ともに長い

・ 茎数:前年と比べて北部、南部ともに多い

・葉齢:前年と比べて北部は0.3枚多く、南部は0.9枚少ない

・葉色:北部は前年並み、南部は前年と比べて淡い

## 2 今後の管理

茎数を確保するために、移植後1ヶ月程度は日中に水田内 に浅く水を溜めて管理しましょう。

その後の管理は、かん水と落水をくり返す「間断かん水」が基本です。右の表を参考にして、<u>必要茎数が確保された</u> <u>ら、間断かん水を開始しましょう。</u>

※ただし、除草剤散布後1週間は落水、かけ流しはしないよう 注意しましょう。

間断かん水開始のタイミング						
栽植密度	1株あたりの茎数					
50 株/坪	20 本					
60 株/坪	16 本					
70 株/坪	14 本					

#### ○間断かん水のメリット

- ①無駄な分げつの発生を抑制
- ③十中に酸素が供給→根の活力の維持
- ②水田からのメタン発生を抑制
- ④倒伏しにくくなる

### 3 気象データ

アメダスデータ $(R75/1\sim5/25)$ 

地点	期間	日平均気温(℃)		積算降水量(mm)			積算日照時間(時間)			
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
	5/1~5/10	13. 6	14. 0	-0.4	85. 5	39. 5	216%	58. 6	60. 6	97%
黒磯	5/11~5/20	17. 3	15. 3	+2. 0	33. 5	43. 6	77%	58. 1	57. 4	101%
	5/21~5/25	18. 2	16. 5	+1. 7	24. 5	26. 2	94%	18. 6	29. 3	63%
	5/1~5/10	15. 2	15. 1	+0. 1	89. 0	39. 1	228%	59. 0	62. 1	95%
大田原	5/11~5/20	18. 7	16. 3	+2. 4	39. 0	42. 7	91%	61. 4	59. 9	103%
	5/21~5/25	19. 1	17. 5	+1. 7	55. 5	24. 4	227%	17. 0	30. 8	55%

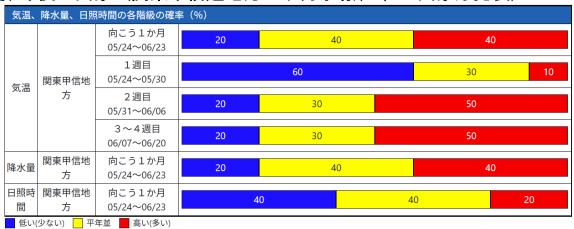
・5月上旬:積算降水量は、平年比216%(北部)、228%(南部)とかなり多かった

・ 5月中旬: 平均気温は、平年より 2.0℃(北部)、2.4℃(南部)高かった

・5月下旬:平均気温は、平年より1.7℃(北部、南部)高く、

日照時間は、平年比 63%(北部)、55%(南部)とかなり少なかった

## (参考) 今後の気象 (関東甲信越地方1ヶ月予報、5/22 気象庁発表)



#### 向こう1ヶ月の気象予報

・気 温: 平年並みの確率、高い確率ともに 40%
・降水量: 平年並みの確率、多い確率ともに 40%
・日照時間: 平年並みの確率、低い確率ともに 40%

4月~6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。 乗用型トラクターの事故が最も多く発生しています!以下のことを心がけましょう。



- シートベルトとヘルメットを着用する
- ・ は場を出る際は、ブレーキの連結ロックを確認する
- ・日没前の作業終了と、一般道走行に備え反射材を装着、点検する